

わたしたちが取材しました!



大阪成蹊大学 3年

1位 放火

※放火は疑いを含む 出典:令和3年消防概況

実は今、放火による火災が増えてい ます。放火による火災を防ぐためにも、 地域住民の防災・防犯に対する意識の 向上が必要です。

家の周りに燃えやすい物を置かな い、物置や空き家にはしっかりと鍵を かけるなど放火火災を起こさないため のご協力をお願いします!



学生記者が考える

### 今日からできる火災予防



火災原因1位の放火は、家の周りの 整理整頓が予防につながるんやって! 放火じゃなくても、火災が起きた時、 燃え移るものがないと大きな火事は防 げるし。ぼくたちでもできる火災予 防って他に何があるんかな?



放火には、防犯カメラはもちろんセ ンサーライトとかも有効らしいで。 <u>夜間でも明るく</u>することが火災予防 につながるんやな。

火元がないと火事は起きへんか ら、火を使わない…が一番やけど、 それは難しいから、火を扱う時は 常に注意して見ることが大事なん ちゃう?

コンセントのほこりから発火す るって、今回の取材で初めて知っ たよ。プラグ周りの掃除も火災予 防になるね。





走している摂津市心のまちづくりのと、24時間36m







消防職員にインタビューしました。 中身について、聞いてきました!

お2人が大切にしている「ハート」の

けていただけたとき、消防民の方から感謝の言葉をか 姿勢を忘れないよう心掛け 気持ちを整理し、前向きな 新人の頃を振り返りながら ています。 良い現場活動ができ、市 仕事のやりがいは?

士になってよかったと感じ

響で、 の際は、遠慮せず11に備えていますので、 日々訓練に励み、 しょう。で力を合わせて乗り越えま までお願いします。 続いていますが、 わたしたち消防士も、 とても苦しい日々が 災害現場

について教えてください。 「初心忘るべからず」

警備課

白井 消防士長

た気がして、今でも記憶には、消防士として認められ をかけていただけたとき 残っています。 特に、初めて感謝の言葉

てきたこともあり、楽をし

にも慣れ、

後輩職員が増え

ようと考えてしまうことが

しかし、そんなときは、

を迎えます。ある程度仕事

入庁して間もなく7年目

セージをお願いします。――― 市民の皆さんへメッ

新型コロナウイルスの影 みんな

きっかけは? 小学生の頃、けがをして

「安心感」をもらいました。い」でいっぱいだったわたい」でいっぱいだったわたありました。「痛い」と「怖救急車で運ばれたことが 急隊になりたいと強く思 を考えるタイミングで、救 中学生になり、将来の夢

気持ちを忘れず、

ください。

警防第2課 長川 消防士 「感謝」とは?

ことが学生の頃からの夢わたしは、消防職に就く 生きていく上で必要な

シャジ

べからす

に感謝しています。 たことができていること 「仕事」として、やりたかっ 消防職を目指した

> ます。 ヘメッセージをお願いし―――消防職を目指す人

てください。そして、熱い分に合った環境を見つけしっかり情報を集め、自 ありません。同じ消防職く、誰もが就ける職業では消防職は目指す人が多 内容や経験値が大きく変 されるかで、その先の仕事 わってくると思います。 でも、どこの自治体で採用 しっかり情報を集め、

います。に仕事をさせてもらっていました。今では、夢をもいました。



ハート型の摂津市。

摂津の救急救命士・消防士さんたちは、どのような思い= 「ハート」を胸に、日々の業務に励んでいるのでしょうか。 あなたのハート、教えてください!

救急救命士・消防士に聞きました!

あなたの"ハート"」は?



# こんな時は迷わず 119番





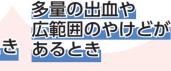












明らかに顔色が悪い など 普段と様子が違うとき

突然の激しい頭痛

ろれつが回らない

# 迷ったら…



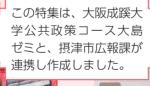


または206 (6582) 7119へ

救急車を呼ぶべきかどうかなどの判断に迷ったら「#7119」へ電話 をかけてください。医師・看護師・相談員が24時間365日待機しており、 適切な救急病院の案内や病気・けがの緊急性の判断、応急手当についてア ドバイスしてくれます。もちろん、緊急時には救急車が出場します。

大阪成蹊大学 × 摂津市広報設









もちろん、緊急時は

詳しくは下記ORへ!

119番!



- ●病院に行ったほうがいい?
- ●救急車を呼んだほうがいい?
- ●応急手当の方法は?
- ●近くの救急病院はどこ?



# 救急車は限りある医療資源です

現在、摂津市には救急車が4台あります。しかし、救急車の要請件数は年々増えており、4台 では市内全域を十分にカバーすることが難しくなってきています。つまり、本当に救急車が必要 な人のために、救急車がすぐに出場できない可能性があるのです。

通常、119番の救急要請を受けると、現場から一番近い救急車が出場します。しかし、近くに あるはずの救急車が出場している場合は、遠方にある別の救急車が出

場することになり、現場への到着に時間を要してしまいます。

このように、救急車の出場要請が増えることにより、119番を受けて から救急車が現場に到着する時間が遅れ、救えるはずの命が救えなく なる可能性があります。正しい救急車の使い方を知っておきましょう。



救急車も消防車も、いつでもすぐに来てくれるも のだと思ってた。ひとりでも多くの命を救うため にも、みんながその緊急性や必要性について意識 してもらえるよう伝わればいいな。



